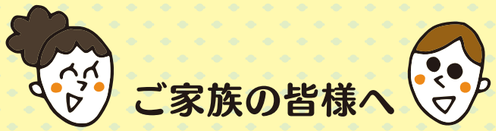
参考２



ご家族の皆様へ

この本は、福岡市が進めているユニバーサルデザインやユニバーサル都市・福岡の考え方を小学生向けの学習資料としてわかりやすく編集したものです。この本が、授業の中だけでなく、ご家庭や地域などでも活用され、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」への理解を深めていただければ幸いです。

小学校（しょうがっこう）
年（ねん）　組（くみ）　番（ばん）
名前（なまえ）

発行／福岡市総務企画局企画調整部

編集協力／「ユニバーサル都市・福岡」児童向け副読本作成委員会

委　員　長／津川 裕（国立大学法人福岡教育大学 教授）

副 委 員 長／森 宏介（福岡市立西花畑小学校 校長）

委　　員／北川 眞一（福岡市立長住小学校 主幹教諭）

二田水 祐倫（福岡市立東月隈小学校 教諭）

福嶋 明子（株式会社フワリコミュニケーションズ 代表取締役社長）

細山 雅一（細山UD-Unit 代表）

オブザーバー／中村 浩三（福岡市教育委員会指導部 学校指導課長）

※所属・役職等は当時

平成26年2月　初版

平成29年3月　改訂版

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



みんながやさしい
みんなにやさしい
ユニバーサル都市・福岡

みんながやさしい、みんなにやさしい

ユニバーサル都市・福岡



もくじ

わたしたちのまわりにはいろいろな人がいるよ …… 3

いろいろな人のくらしを体験してみよう …… 5

わたしたちのまわりにいる人のことを考えてみよう …… 7

ユニバーサルデザインって何？ …… 9

みんなのまわりにあるユニバーサルデザインをさがしてみよう！ …… 11

みんなもユニバーサルデザインを考えてみよう …… 17

みんながくらしているまちのユニバーサルデザインを見つけよう …… 19

ユニバーサル都市・福岡をめざして …… 21

さまざまなユニバーサルデザイン …… 23

みんなはユニバーサルデザインって知ってる？

みんなのまわりには、お年寄り、子ども、男の人、女の人、体が不自由な人、妊婦さん、外国の人など、いろいろな個性を持った人がたくさんいるよね。

ユニバーサルデザインは、わたしたちみんなが、ともに楽しく快適にくらせるように、使う人の気持ちになってものをつくったり、しくみをくふうしたり、思いやりの心をかたちにしたりして行動していくことなんだ。

これから、わたしたちといっしょにユニバーサルデザインについて学び、みんながくらしやすいまちはどんなものか考えよう。

そして、みんながくらす福岡市を、ユニバーサルデザインの考え方で誰もが思いやりを持ち、すべての人にやさしいまち、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」にしていこう。



ゆう　だい

わたしたちの名前は「ゆう」と「だい」。
ユニバーサルデザイン（UNIVERSAL DESIGN）の頭文字 U と D からきているんだ。
これからわたしたちといっしょにユニバーサルデザインについて学んでいこう！



妹　弟



お母さん　赤ちゃん



お父さん



おじいちゃん　おばあちゃん

**わたしたちのまわりには
いろいろな人がいるよ。**

**みんなのまわりには
どんな人がいるか
考えてみてね。**



子ども連れの
友だちのお父さん







けがをして
松葉づえを
ついている
クラスのお友だち



お腹に
赤ちゃんがいる人



旅行で
日本に来ている
外国の人



白いつえを使って
歩いている
目が不自由な人



車いすに
乗っている人



いろいろな人のくらしを体験してみよう



みんなのまわりにいるいろいろな人のくらしを体験してみよう。
体験するとたくさんのことがわかってくるよ。
わかったこと、気づいたことを書いてみよう。

目が不自由な人

もしも、病気で目が見えなくなったら。



アイマスクをかけて歩いてみよう。



車いすに乗っている人

もしも、足をけがして車いすに乗ったら。



車いすに乗って動いてみよう。



外国の人

もしも、海外に行って言葉が通じなかったら。



言葉を使わず、相手に何かを伝えてみよう。



実際にその人のくらしを体験するとわかることがたくさんあるね。



学んだことをまとめてみよう。



わたしたちのまわりにいる人のことを考えてみよう



わたしたちのまわりにいる人たちの姿や行動をよく見てみよう。
まわりにいる人たちがどんなことに困っているのか、
なぜ困っているのか考えてみよう。

たとえば

おばあちゃんや おじいちゃんのことを 考えてみよう。



気づいたことは 何だろう？

- 階段をゆっくり歩くね。
- いつもテレビの音が大きいね。
- シルバーカーを押しているね。



どんなことに 困っているんだろう？

- 階段を上がるのが大変。
- テレビの音が聞こえにくい。
- 重たいものが持てない。



それはなぜ 困っているんだろう？

- ひざが痛くて階段が上がりにくい。
- 耳が不自由になって音が聞こえにくい。
- 手の力が弱くなって、重たいものが持てない。



みんなのまわりにいる人のことを考えてみてね。



気づいたことは 何だろう？

どんなことに 困っているんだろう？

それはなぜ 困っているんだろう？

いろいろな人のくらしを体験して、
いままであたりまえに思っていたことが
そうでないことに気づいたよね。



学んだことをまとめてみよう。

ユニバーサルデザインって何？

みんなのまわりにいるいろいろな人たちといっしょになって、
楽しく快適にくらすために、くふうされたものやしくみを考えたり
思いやりのある行動をしたりすることがユニバーサルデザインなんだ。

これまでの学習で、わたしたちのまわりにいる、お年寄り、子ども、体が不自由な人、外国の人、そして友だちなど、みんながいろいろな個性を持っていることがわかったよね。
わたしたちみんなが、その人の個性に気づいて、その人の気持ちになってものやしくみをくふうすることや、思いやりの心をかたちにして行動することが、ユニバーサルデザインなんだ。
ユニバーサルは日本語で「すべての人に共通の」という意味があって、わたしたちみんなが、くらしやすいまちを考えて、ともに楽しく快適にくらせるようにくふうしたり、行動したりすることはとても大切なんだ。

ユニバーサルデザインを考える

1 いろいろな人がいて
個性があることを知ろう。

2 その人がどんなことに
困っているか考えよう。

気づいたことは何だろう？ → **どんなことに困っているんだろう？** →

日本語がわからない。



外国語で書いた看板がない。



もしも、外国の人がいたら…

わりにある をさがしてみよう！



みんなもユニバーサルデザインを考えてみよう

1 いろいろな人がいて個性があることを知ろう。

気づいたことは何だろう？

気づいたことは何だろう？

2 その人がどんなことに困っているか考えよう。

どんなことに困っているんだろう？

どんなことに困っているんだろう？

みんなのまわりにいる人を選んで考えてみてね。
5、6ページの体験から考えてみるのもいいよ。

●くふうされたものやしくみのユニバーサルデザイン

くふうされたものやしくみのユニバーサルデザインには、お年寄りや子ども、体が不自由な人など、誰もが楽に移動できるエレベーター、耳の不自由な人がテレビを見やすいように、音や声を文字で表示する文字放送、外国の人でもわかる外国語で書かれた看板などがあるよ。

〝みんなにやさしい〟ものやしくみがユニバーサルデザインだね。

●思いやりのある行動のユニバーサルデザイン

みんながすぐにできるユニバーサルデザインに、思いやりのある行動をするということがあるよ。例えば、道に迷った人に声をかけて教えてあげたり、重たい荷物を持ったお年寄りには声をかけて持ってあげたりするといいね。

〝みんながやさしい〟気持ちになることもユニバーサルデザインだね。

3 なぜ困っているか、その理由を考えよう。

それはなぜ困っているんだろう？

看板の日本語が読めない。



4 みんなが楽しく快適にくらすために できることを考えよう。

どんなくふうされたものやしくみがあるんだろう？

看板に外国語も書いてあるよ。
日本語がわからない外国の人が見てもわかるね。

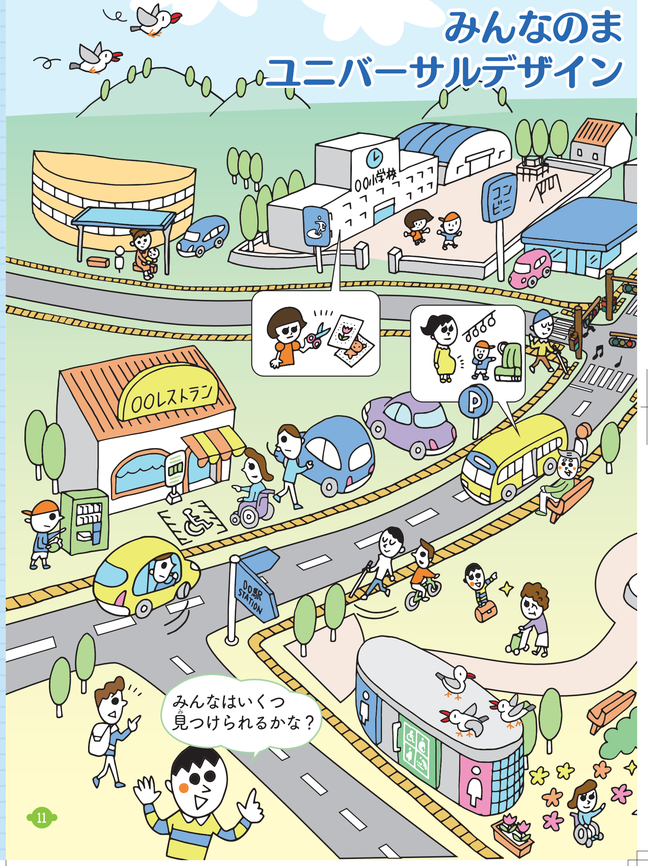


どんな心づかいや思いやりのある行動があるんだろう？

声をかけて、道を教えてあげることも大切だね。



みんなのまち ユニバーサルデザイン



1 ○○避難所看板



学校は災害のときの避難所になっているから、誰でもわかるように、外国語でも表記してあるよ。



思いやりのある行動に色をぬってね。

2 ○○使いやすい文房具

右ききの人も左ききの人もにぎりやすいハサミなど、くふうされた文房具があるよ。



3 ○○マタニティマーク

お腹に赤ちゃんがいることを知らせるマーク。見ただけでは妊婦さんだとわからない人もいるから、電車やバスの中でこのマークを身につけた人を見かけたら席をゆずろう。



5 ○○ベンチ

ベンチがあると、外でも気軽に休めるね。お年寄りや体が不自由な人もみんなが安心して外出できるね。

4 ○○まごころ駐車場

まごころ駐車場は、車いすに乗っている人や妊婦さん、けがをしている人などが乗り降りしやすいように、建物の近くにあって、広くつくられているよ。その人たちのためにそこには車を止めないようにしよう。



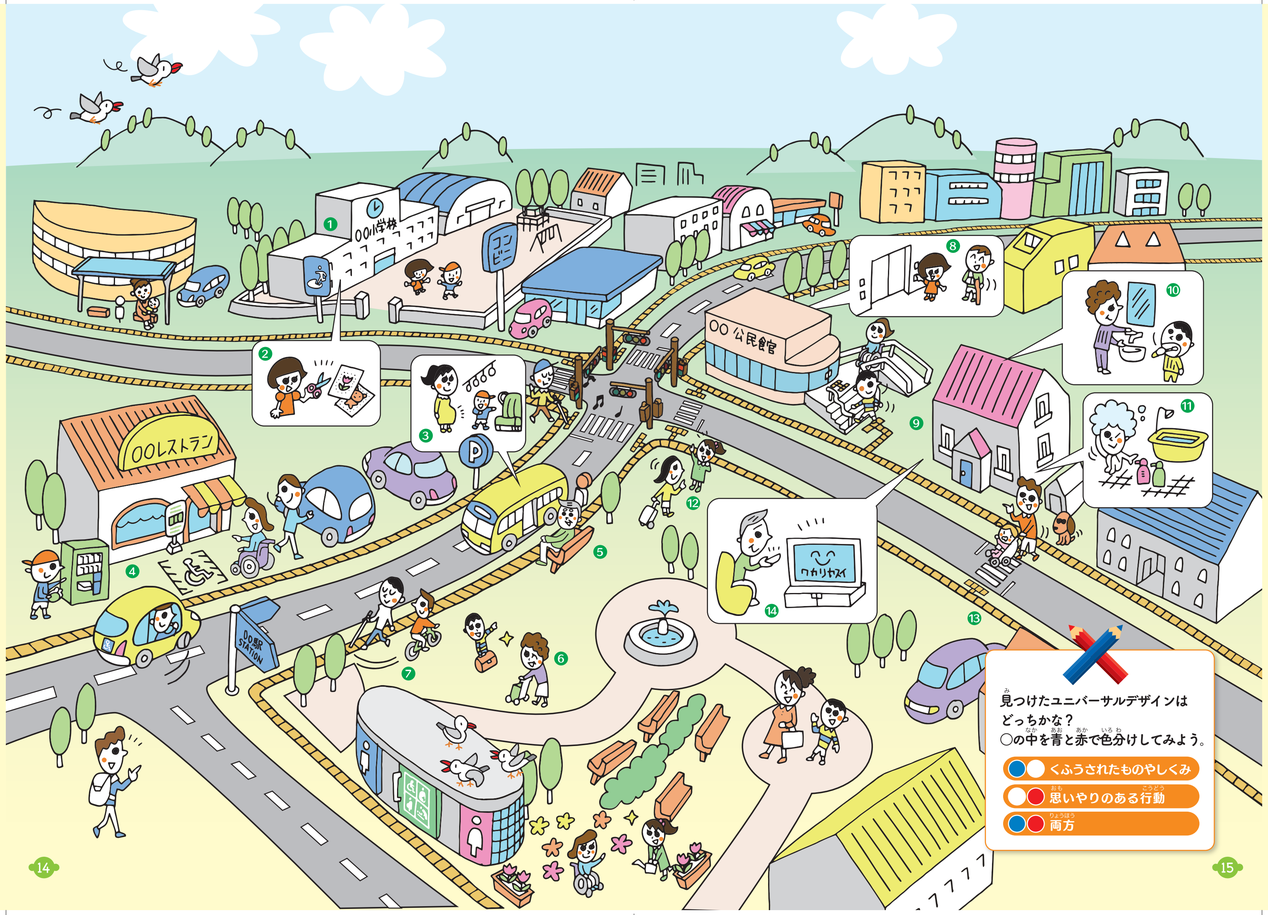
6 ○○声かけ

重たいものを持っている人などには「どうしましたか？」、「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけてみよう。必要なら、その人に合わせたお手伝いをしよう。

7 ○○点字ブロック

歩道にある黄色い点字ブロックは、目の不自由な人が歩くために必要な誘導用のブロック。目の不自由な人が安心して歩けるように、点字ブロックの上には自転車を止めないようにしよう。





見つけたユニバーサルデザインはどっちかな？
○の中を青と赤で色分けしてみよう。

- ○○ くふうされたものやしくみ
- ○○ 思いやりのある行動
- ○○ 雨方



くふうされたものやしくみに色をぬってみよう。

みんながやさしい、みんなにやさしい
ユニバーサル都市・福岡

8 ○○エレベーター

エレベーターがあると、簡単に移動できるので、車いすに乗っている人に必要だね。お年寄りやけがをしている人も楽に移動できるね。



9 ○○スロープ



スロープは、車いすに乗っている人やベビーカーを使っている人に必要だね。お年寄りも楽に移動できるね。

10 ○○レバー式じゃ口

レバー式のじゃ口なら、レバーを上げ下げするだけで、子どもやお年寄り、手にけがをしている人も楽に水を出したり止めたりできるね。



11 ○○シャンプーの容器

さわればシャンプーかリンスかわかるように、シャンプーの容器の側面にギザギザがついているよ。目が不自由な人だけでなく、目を閉じて髪を洗っているときも、どちらがシャンプーかわかって便利だね。



12 ○○おもてなしの心

道に迷っている人がいたら道を教えてあげよう。旅行などで福岡に来ている人にはおもてなしの心で接しよう。

13 ○○段差のない通りやすい道路



歩道と車道の間に段差がないと、車いすに乗っている人やベビーカーを押しているママでも通りやすくて、お年寄りにも歩きやすいね。

14 ○○テレビの字幕や手話の放送

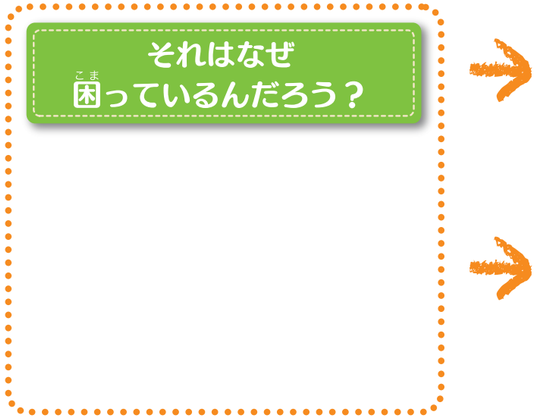
耳が不自由な人のために、テレビの音や声が画面に文字で表示されるよ。手話のついた放送もあるよ。



ここでは、みんなのまわりにいる人を選んで
その人の気持ちになって、ものやしくみをくふうしたり、
思いやりの心をかたちにして行動したりすることを考えてみよう。

3 なぜ困っているか、その理由を考えよう。

それはなぜ
困っているんだろう？



4 みんなが楽しく快適にくらすためにできることを考えよう。

どんなくふうされたものや
しくみがあるんだろう？

どんな心づかいや思いやりの
ある行動があるんだろう？

学んだことをまとめてみよう。

みんながくらしているまちの ユニバーサルデザインを見つけよう

みんながくらしているまちには、
どんなユニバーサルデザインがあるかさがしてみよう。



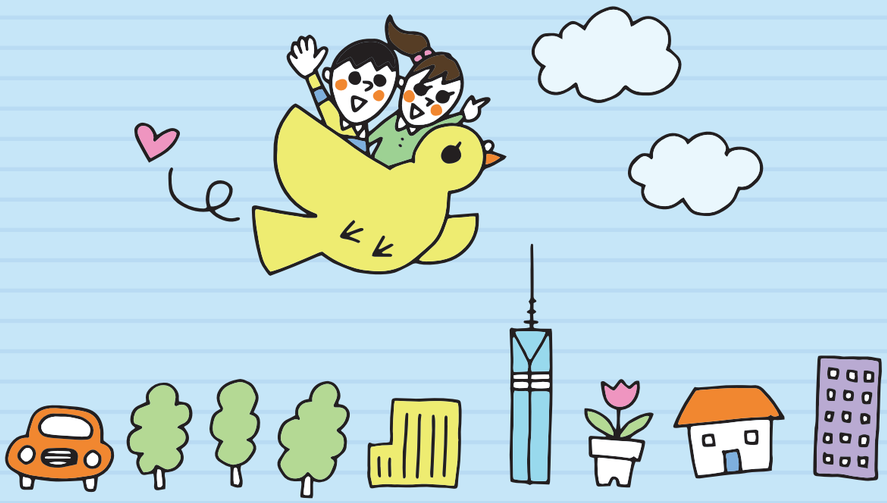
みんながくらしているまちには
どんなユニバーサルデザインがあるかな。
家や学校、いつも通っている通学路やいつも行くお店で
くふうされたものやしくみをさがしてみよう。
また、思いやりのある行動をしている人を
見かけたことはないかな。
まちに出て、いろいろな人の行動を
観察してみよう。

ユニバーサル都市・福岡をめざして

みんながやさしい、みんなにやさしい福岡のまちは
くふうされたものやしくみと
みんなの思いやりのある行動でつくられるんだ。

ユニバーサル都市・福岡って何？

わたしたちのまちには、みんなが楽しく快適にくらすための
ユニバーサルデザインがたくさんあることがわかったよね。
みんなの家や学校、いつも通っている通学路など、まちの中で
楽しく快適にくらすためのものやしくみをくふうすることが
「みんなにやさしいまち」をつくり、わたしたち一人ひとりの
思いやりの心をかたちにして行動することが「みんながやさしい
まち」をつくっていくよ。
「ユニバーサル都市・福岡」は、みんながくらすこの福岡のまち
を、くふうされたものやしくみ、そして思いやりのある行動で
いっぱいにしていくことをめざしているんだ。



「ユニバーサル都市・福岡」をめざしていくために、わたしたちが
できることを考えてみよう。





この笑顔のサルのマークを知っていますか？
これは、「ユニバーサル都市・福岡」のマークです。
みんなに親しみやすく、覚えてもらいやすいサルの顔の中に、
「人」の字があって、それを「ハート」で囲むことで、人が
やさしさや思いやりに包まれている様子をあらわしています。
また、サルの笑顔は、みんなにとってくらしやすいまちを、
みんなが笑顔で語り合う様子を
あらわしています。
みんなでいっしょに、この福岡市を、
誰もが笑顔でくらせるまちに
していきましょう。

福岡市長　髙島　宗一郎

みんながやさしい、みんなにやさしい
ユニバーサル都市・福岡

使いやすいユニバーサルデザイン

●ペットボトル

みんなもよく手にするもので、重くても持ちやすいように、くふうされているよ。



●使いやすい自動販売機

ボタンが低いところにあって、お金を入れやすく、商品も取り出しやすいね。



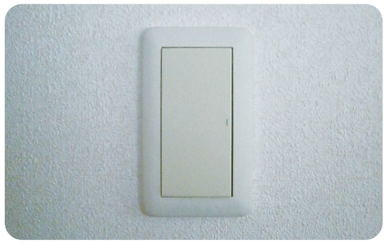
●使いやすい券売機

車いすに乗った人でも使いやすいように低いところにあって、英語や韓国語、中国語の表示もあるよ。



●大きなスイッチ

スイッチが大きいと、押す力もいらないし、楽に押せるから荷物を持っていても便利だね。



●自動ドア

車いすに乗った人はもちろん、両手に荷物を持っている人にも便利だね。



●エレベーターのボタン

ボタンが左右両方にあって、車いすに乗った人でも使いやすいように、低いところにあるよ。



どこでも自由に出かけやすいユニバーサルデザイン

●ノンステップバス

バスの床が低いから、車いすに乗った人やお年寄りも乗り降りしやすいね。



●受付カウンター

低いカウンターがあれば、車いすに乗った人や子どもにも使いやすいね。



●窓口での伝えるくふう

目の不自由な人、耳の不自由な人にも、対応してくれるくふうがあると安心だね。



●広い改札口

幅が広いから、車いすに乗った人はもちろん、大きい荷物を持った人でも楽に通れるね。



●多目的トイレ

障がいのある人や授乳する人の優先のトイレだよ。マナーを守って使おうね。



●盲導犬用トイレ

目の不自由な人が盲導犬を連れてまちを歩くときに、盲導犬のためのトイレは必要だね。



安全・安心なユニバーサルデザイン

●音のでる信号機

目の不自由な人のために、歩行者信号が青のとき、わたる方向によって違う音が流れるよ。



●自転車の道

自転車が通れる道がきちんとあるから、みんなが安全に歩道を歩けるね。



●ベンチのあるバス停

ベンチがあると、外でも気軽に休めるから、みんなが安心して外出できるね。



●安心して乗れるくふう

ホームと電車との段差がなくて、すき間もないからベビーカーを使う人でも安心して乗れるね。



●手すり

階段に手すりがあると、お年寄りや小さな子どもも安心して使えるね。



●安全な押しピン

針のまわりをゴムでカバーしているから、針で指を刺したりすることがないんだね。



わかりやすい！これもユニバーサルデザイン！

●携帯電話

便利な使い方ができるから、子どもからお年寄りまで、いろいろな人に使われているよ。



●風呂敷

大きいものから小さいもの、いろいろなかたちのものを包むことができて便利だね。



●障がいのある人もない人もいっしょに…

いろんな人が個性を持っていっしょにくらしていけるまち。それもユニバーサルデザインだね。障がいのある人が作った商品のコンクールを行ったり、障がいのある人とキャンプで交流したり、いろいろなことが行われているよ。



みんなはこのマークを見たことがある？



これはピクトグラム（絵文字）といって、絵を見れば誰にでも伝えたいことがわかるようくふうされたものなんだ。このマークは、障がいのある人が使うことができるものをはっきりと知らせるためのマークで、このマークのあるエレベーターやトイレを見かけたらマナーを守って使おうね。

みんなはこのマークを知ってる？



上のマークは「オストメイトマーク」といって、人工のぼうこうなどを体のなかに着けている人のためのものがあることを知らせるマークだよ。



下のマークは「ハートプラスマーク」といって、心臓や呼吸器など体のなかに障がいのある人を知らせるマークだよ。障がいのあることが外からはわかりにくいので、バスの中などでこのマークを身に着けている人を見かけたら席をゆずらないとね。

このほかにもみんなのまわりにどんなピクトグラムがあるか、さがしてみよう。





みんながやさしい、みんなにやさしいまちを絵にしてみよう



みんながくらしやすいまちになるように、ものやしくみをくふうしたり、
思いやりのある心をかたちにしたりすることを考えて、みんなの理想のまちを自由に絵にしてみよう。

絵の名前やくふうしたところを書こう。

年　組　名前（　　）